



ピース・ウイング長崎 情報BOX

公益財団法人 長崎平和推進協会

〒852-8117

長崎市平野町7番8号

2011. 9. 1

No. 133

☎ 095-844-9922

<http://www.peace-wing-n.or.jp>

県外原爆展を開催しました

長崎市と当協会との共催事業として秋田市と熊本市の二か所で県外原爆展が開催されました。

秋田市

去る7月22日(金)～28日(木)の7日間、秋田市立土崎図書館で、「戦争・原爆被災展」が開催されました。展示会場では、ヒロシマナガサキの原爆被災写真やポスター、被災資料などが展示され、1,400名以上の方々にご来場いただきました。期間前半には、写真資料調査部会員の堀田武弘さんが来場者に対し資料の説明などを行いました。



また、23・24日の2日間、継承部会員の早崎猪之助さんの被爆体験講話を行い、約120名の方々が耳を傾けました。



去る8月8日(月)～15日(月)の1週間、熊本市において、「～1945.8.9 長崎の記憶～ 原爆被災展」が開催されました。

長崎市の巡回原爆展が熊本県内で開催されるのは初めてのことで、市庁舎1階ロビーに設置された展示会場では、多くの市民達が足をとめて被災資料や写真パネルに見ている中、写真資料調査部会の深堀部会長が資料説明を行いました。

また、最終日の15日には、午前が小中学生とその保護者、午後が一般を対象に、計2回、継承部会員の永野悦子さんによる被爆体験講話がおこなわれ、あいにくの雨の中、111名の熊本市民が熱心に聞き入っていました。

熊本市

ロシアでの海外原爆展 開幕！

去る8月29日、追悼平和祈念館が主催する「海外原爆展」が、ロシア連邦の国立サンクトペテルブルク卒業教育医学アカデミーにて開幕しました。開会式では、継承部会員の深堀譲治さんが被爆体験講話を行いました。会場には11時2分で止まった時計などの被災資料のほか、広島・長崎の被爆写真パネルが展示されています。この原爆展は10月28日まで開催予定となっております。

いわき市の中学生、長崎で平和学習

東日本大震災で被災した福島県いわき市の中学生 43 名が長崎を訪れ、平和学習や長崎の中学生との交流などを行いました。これは、長崎市が被災地中学生ふれあい交流事業としていわき市の中学生を招待したもので、8月7日～11日の日程で実施されました。



去る8月9日(火)、平和祈念式典に出席した後、追悼平和祈念館交流ラウンジにおいて、継承部会員の山川剛さんの被爆体験講話やピースボタン・ナガサキによる紙芝居を聴講した後、平和案内人のガイドのもと、被爆遺構巡りや原爆資料館、追悼平和祈念館を見学しました。参加したいわき市の中学生は真剣な表情でメモを取り、長崎の原爆の被害、またその被害から復興した様子などを学び、いわき市の復興につなげたいと故郷に対する想いを語りました。

長崎原爆写真展を開催しました

去る8月1日～9日、写真資料調査部会による長崎原爆写真展「IBUKI・息吹き」が追悼平和祈念館ラウンジで開催されました。原爆の被害状況とそれから復興へ向かう様子の写真が展示され、来館者は写真を見ながら深堀部会長や部会員の説明に聞き入っていました。

市民対象碑めぐりを実施します！

10月16日(日)午前10時より、継承部会慰霊碑巡り班が主催する「市民対象碑めぐり」を開催します。参加費無料、事前のお申し込みも不要です。ぜひ、ご参加ください。

日時：平成23年10月16日(日)10:00～12:00

※10分前までにご集合ください。

集合場所：天主公園 ※浦上天主堂の正面にある公園です。

コース：原爆記念碑(坂本町)・穴弘法寺・穴弘法奥之院霊泉寺など

参加費：無料

～主催・共催・後援事業などのお知らせ～

区分	事業名	日時	場所	主催者
後援	「ありふれた長崎」 松村明写真展	9月1日(木) ～9月6日(火)	福岡アジア美術館	「ありふれた長崎」 写真展実行委員会

被爆者健康講話

次回予告

第4回「長崎の大気環境と健康」

長崎大学大学院 平良 文亨 先生

[日時]9月15日(木)15:00～16:00

[場所]追悼平和祈念館 研究室(地下1階)